



平成 26 年 11 月 13 日

各 位

会社名 株式会社 アバールデータ
代表者名 代表取締役社長 広光 勲
(JASDAQ コード番号 6 9 1 8)
問合せ先 管理本部部長 大関 拓夫
(TEL 042-732-1000)

業務資本提携及び第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社フィックスターズ（東証マザーズ 本社：東京都品川区、代表取締役社長：三木聡、以下「フィックスターズ」といいます。）と各分野での両社の関係強化のため、フィックスターズとの業務資本提携に関して合意し、（以下、「本業務資本提携」といいます。）フィックスターズを処分先とする第三者割当による自己株式の処分（以下「本自己株式処分」といいます。）を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

I. 本業務資本提携について

1. 本業務資本提携の目的

当社は、ASIC^{注1}やFPGA^{注2}を駆使した高密度・高性能の設計技術、リアルタイムOSを核とした組込みソフトウェア開発技術、さらにマシンビジョン系画像処理や通信・ネットワークなどのコア技術を基盤として、画像処理モジュール及び計測通信機器分野における事業を展開しております。

提携予定先であるフィックスターズは、「Speed up your Business」をスローガンに掲げ、マルチコアプログラミングやSSD^{注3}を中心としたストレージの入出力の高速化など、最先端のソフトウェア技術及び高性能なハードウェアを活用し、ビジネスのスピードアップを図りたいというお客様のニーズに応える、トータルソリューションを提供しています。

今回の提携により、両社の目指す超高速処理へのアプローチに対して、非常に有効となる要素技術を持ち寄ることで、データの入力、転送、処理及び保存という一連の流れにボトルネックを生じることなくシステムを構築することが可能になります。

以上のような背景の中、新たな付加価値の創出が実現できるものと判断し、本業務提携を行うことを決定いたしました。また業務提携に加え資本提携も実施することにより、双方の企業価値を向上させることについての利害関係を一致させ、ひいては本業務提携の成果を一層増大させることが可能になるものと考えております。

注1：ASIC (Application Specific Integrated Circuit) 特定用途向け集積回路

注2：FPGA (Field Programmable Gate Array) 回路構成が書き換え可能な集積回路

注3：SSD (Solid State Drive) 記憶媒体としてフラッシュメモリを用いる記録装置

2. 業務提携の内容

当社とフィックスターズは、両社の強みを融合させ、新たな競争優位性を創造するために、次のような取組みを進めます。

- ① 両社の既存資産を有効に利用し、当初はSSD関連製品の企画・設計・製造を行います。
- ② 両社のノウハウを融合させることにより、高付加価値の新たな製品開発を推進します。
- ③ 大量データの高速保存が必要とされる、ビッグデータや製造検査装置、医療関連への開拓を推進し、幅広い分野での新たな顧客獲得に努めます。

3. 資本提携の内容

当社とフィックスターズが、上記業務提携の検討を進めるなか、フィックスターズの代表取締役社長 三木聡氏の保有する株式の譲渡により、資本提携を実施することに合意したものです。これに伴い、当社によるフィックスターズ株式の取得と、また両社が同等金額の株式数を持ち合うことで一致したことから、フィックスターズによる当社株式の取得を実施します。その具体的内容については、以下のとおりです。

①当社によるフィックスターズ株式の取得

当社は、平成26年11月14日に、フィックスターズ株式9,000株（発行済株式総数の0.14%）を直前1ヶ月間（平成26年10月14日から平成26年11月12日まで）の終値の平均値3,327円（円未満切捨て）で、株式会社東京証券取引所の立会外取引（ToSTNeT-1）を通じて取得する予定です。

②フィックスターズによる当社株式の取得

フィックスターズは、平成26年11月28日を払込期日とする当社による本自己株式処分により、直前1ヶ月間（平成26年10月14日から平成26年11月12日まで）の終値の平均値522円（円未満切捨て）にて、当社株式57,400株（本自己株式処分後の所有議決権割合0.87%、発行済株式総数の0.71%）を第三者割当の方法により当社株式を取得する予定です。

4. 本業務資本提携先の概要

(1) 名称	株式会社フィックスターズ																						
(2) 所在地	東京都品川区大崎1丁目11番1号																						
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 三木 聡																						
(4) 事業内容	マルチコアプロセッサ関連事業																						
(5) 資本金	4億9,096万円																						
(6) 設立年月日	平成14年8月8日																						
(7) 大株主及び持株比率 (平成26年9月30日現在)	<table border="0"> <tr> <td>長谷川 智彦</td> <td>12.66%</td> </tr> <tr> <td>原 行範</td> <td>10.22%</td> </tr> <tr> <td>三木 聡</td> <td>9.94%</td> </tr> <tr> <td>UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT</td> <td>4.36%</td> </tr> <tr> <td>ウイングリサーチアンドコンサルティング株式会社</td> <td>3.75%</td> </tr> <tr> <td>株式会社東芝</td> <td>3.09%</td> </tr> <tr> <td>フィックスターズ従業員持株会</td> <td>2.73%</td> </tr> <tr> <td>蜂須賀 利幸</td> <td>2.12%</td> </tr> <tr> <td>日本証券金融株式会社</td> <td>1.55%</td> </tr> <tr> <td>田村 陽介</td> <td>1.54%</td> </tr> </table>			長谷川 智彦	12.66%	原 行範	10.22%	三木 聡	9.94%	UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	4.36%	ウイングリサーチアンドコンサルティング株式会社	3.75%	株式会社東芝	3.09%	フィックスターズ従業員持株会	2.73%	蜂須賀 利幸	2.12%	日本証券金融株式会社	1.55%	田村 陽介	1.54%
長谷川 智彦	12.66%																						
原 行範	10.22%																						
三木 聡	9.94%																						
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	4.36%																						
ウイングリサーチアンドコンサルティング株式会社	3.75%																						
株式会社東芝	3.09%																						
フィックスターズ従業員持株会	2.73%																						
蜂須賀 利幸	2.12%																						
日本証券金融株式会社	1.55%																						
田村 陽介	1.54%																						
(8) 当該会社間関係	資本関係	該当事項はありません。																					
	人的関係	該当事項はありません。																					
	取引関係	該当事項はありません。																					
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。																					
(9) 最近3年間の経営成績及び財政状態	(単位：百万円 特記項目は除く)																						
決算期	平成24年9月期	平成25年9月期	平成26年9月期																				
連結純資産	436	684	1,382																				
連結総資産	921	1,060	1,894																				
1株当たり連結純資産(円)	80.68	121.44	213.80																				
連結売上高	1,441	1,725	2,938																				
連結営業利益	205	253	452																				
連結経常利益	199	257	437																				
連結当期純利益	104	169	273																				
1株当たり連結当期純利益(円)	19.48	30.86	46.31																				
1株当たり配当金(円)	2,000	30	12																				

(注) 平成25年4月25日付けで普通株式1株につき100株、平成26年8月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っておりますが、平成24年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり連結純資産額及び1株当たり連結当期純利益金額を算定しております。

5. 本業務資本提携の日程

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| (1) 取締役会決議 | 平成 26 年 11 月 13 日 (木) |
| (2) 業務提携開始日 | 平成 26 年 11 月 13 日 (木) |
| (3) 当社によるフィックスターズ株式買付日 | 平成 26 年 11 月 14 日 (金) |
| (4) 本自己株式処分払込期日 | 平成 26 年 11 月 28 日 (金) |

6. 今後の見通し

後記「Ⅱ. 8. 今後の見通し」をご参照ください。

Ⅱ. 第三者割当による自己株式の処分について

1. 本自己株式処分の概要

(1) 処 分 期 日	平成 26 年 11 月 28 日
(2) 処 分 株 式 数	普通株式 57,400 株
(3) 処 分 価 額	1 株につき 522 円
(4) 処 分 価 額 の 総 額	29,962,800 円
(5) 処 分 方 法	第三者割当による処分
(6) 処 分 予 定 先	フィックスターズ株式会社
(7) そ の 他	該当事項はありません。

2. 本自己株式処分の目的及び理由

当社が、第三者割当による自己株式処分を選択いたしましたのは、業務提携に加えて資本提携も実施することが、本業務提携の成果を一層増大させ今後の事業展開の加速につながるものと判断したことによります。当社は、フィックスターズとの提携業務を実行に移し両社の強みを生かした新しい成長事業を確立する必要性があったことに加え、金庫株として保有している発行済株式総数のおよそ20%（平成26年9月末時点 1,554,476株）の自己株式を有効活用するという観点から、フィックスターズによる当社の既存株主からの株式取得や金融機関からの借入などによる資金調達ではなく、第三者割当による自己株式処分の方法を選択しました。

詳細は、前記「Ⅰ. 本業務資本提携について」をご参照ください。

3. 調達する資金の額、用途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

① 払 込 金 額 の 総 額	29,962,800 円
② 処分に要する発行諸費用の概算額	300,000 円
③ 差 引 手 取 概 算 額	29,662,800 円

(注) 1. 発行諸費用の概算額には、消費税は含まれておりません。

2. 発行諸費用の内訳は、有価証券通知書作成費用及び弁護士費用等を予定しております。

(2) 調達する資金の具体的な使途

本自己株式処分の払込期日（平成 26 年 11 月 28 日）に先立ち、平成 26 年 11 月 14 日に行うフィックスターズ株式の買付資金 29,943,000 円については、全額を自己資金で賄います。

またその後に実施される本自己株式処分の上記差引手取概算額 29,662,800 円につきましては、前述のフィックスターズ株式の買付資金の補充に充当する予定であります。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

本自己株式処分により調達する資金の使途であるフィックスターズの普通株式の取得は、本提携の一環として、両社の信頼関係を構築し、事業の発展や収益力向上を確実なものとするを目的として行うものです。したがって、本提携は当社の業務運営に資するものであり、本自己株式処分により調達する資金の使途は合理性があるものと考えております。

5. 発行条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

処分価額につきましては、本自己株式の処分に係る取締役会決議日の前営業日までの直近1か月間（平成26年10月14日から平成26年11月12日まで）の株式会社東京証券取引所JASDAQ市場における当社株式の終値の平均値522円（円未満切捨て、平成25年11月12日終値（534円））としました。当社は、ある一定の日の最終価格のような特定の一時点を基準とするより、直前1か月間のような一定期間の平均株価という平準化された値を採用する方が算定根拠として合理的であり、また算定期間の設定については、当社は平成26年9月19日において平成27年3月期の業績予想及び配当予想の修正発表をしており、これによりその後形成される市場価格を使用して算出された処分価額が、現在の当社の適切な企業価値であると判断いたしました。処分価額 522 円につきましては、下記のいずれにおきましても、特に有利な価額には該当していないものと判断しております。

	終値及び終値の平均株価	ディスカウント率
① 取締役会決議日の前営業日	534円	2.2%
② 取締役会決議日の前営業日から直近1ヶ月間	522円	—
③ 取締役会決議日の前営業日から直近3ヶ月間	604円	13.6%
④ 取締役会決議日の前営業日から直近6ヶ月間	651円	19.8%

なお、処分価額について、本自己株式処分に係る取締役会に出席した全監査役（常勤監査役1名及び非常勤監査役3名）から、処分価額の算定根拠には合理性があり、かつ日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準拠したものであり、処分予定先に対する特に有利な処分価額には該当せず、適法である旨の意見を得ております。

(2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本自己株式処分により、フィックスターズに割り当てる株式数は57,400株であり、本自己株式処分前の当社の発行済株式総数に対し0.71%（小数点第3位以下を四捨五入、平成26年9月30日現在の総議決権個数65,091個に対する割合0.88%）に相当し、これにより一定の希薄化が生じます。しかしながら、本自己株式処分は本提携の一環として、フィックスターズとの協力関係

を円滑に推進することを目的に行うものであることから、当社の企業価値及び株式価値の向上に繋がるものと考えており、本自己株式処分による処分数量及び株式の希薄化の規模は合理的であると判断いたしました。

6. 処分先の選定理由等

(1) 処分先の概要

前記「Ⅰ. 4. 本業務資本提携先の概要」をご参照ください。

なお、割当予定先は株式会社東京証券取引所マザーズ市場に上場しており、同社が同取引所に提出したコーポレート・ガバナンス報告書（最終更新日：平成26年4月23日）において、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力とは、取引関係その他一切の関係を持たず、反社会的勢力から不当要求を受けた場合には、組織全体として毅然とした態度で臨み、反社会的勢力による被害の防止に努める考え方と、そのための取組みに関する整備状況について確認しており、同社グループ及びその役員、従業員が、反社会的勢力とは関係がないものと判断しております。

(2) 処分先を選定した理由

前記「Ⅱ. 2. 本自己株式処分の目的及び理由」をご参照ください。

(3) 処分先の保有方針

処分先は、当社との本業務資本提携が有効である限り、本自己株式処分により割り当てられる当社株式を原則保有する方針である旨の意向を、当社は確認しております。

なお、処分先が払込期日から2年間において割当株式の全部または一部を譲渡した場合には、譲渡を受けた者の氏名及び譲渡株式数等の内容を直ちに書面にて当社へ報告すること、当社が当該報告に基づく報告を株式会社東京証券取引所に行い、当該報告の内容が公衆の縦覧に供されることに同意することにつき、当社は、処分先から確約書を取得予定です。

(4) 処分先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

割当予定先の、平成26年11月10日に公表された、「平成26年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」における貸借対照表の現金及び預金の状況等により、割当予定先が本第三者割当増資に係る払込みに必要な現預金を有していることを確認しております。

7. 本自己株式処分後の大株主及び持株比率

処分前（平成26年9月30日現在）		処 分 後	
株式会社ニコン	16.04%	株式会社ニコン	16.04%
御船 滋	4.54%	御船 滋	4.54%
アバーグループ社員持株会	4.38%	アバーグループ社員持株会	4.38%
奥村 龍昭	2.94%	奥村 龍昭	2.94%
嶋村 清	2.39%	嶋村 清	2.39%
株式会社アクセル	1.98%	株式会社アクセル	1.98%
奥村 秀樹	1.67%	奥村 秀樹	1.67%
株式会社日本マイクロニクス	1.48%	株式会社日本マイクロニクス	1.48%
レーザーテック株式会社	1.36%	レーザーテック株式会社	1.36%
イーソル株式会社	1.33%	イーソル株式会社	1.33%

(注) 1. 平成26年9月30日現在の株主名簿を基準として記載しております。

2. 持株比率は、発行済株式総数に対する所有株数の割合であり、小数点以下第三位を四捨五入しております。

3. 平成26年9月30日現在の発行済株式総数は8,064,542株であり、当社は処分前に自己株式1,554,476株（19.28%）を保有しておりますが、処分後の自己株式は1,497,076株（18.56%）となります。

8. 今後の見通し

本自己株式処分による平成27年3月期の業績への影響は軽微でございますが、フィクスターズとの関係強化による事業の発展や拡大により、中長期的には企業業績の向上に繋がるものと考えております。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本自己株式処分は、① 希釈化率が25%未満であること、② 支配株主の異動を伴うものではないことから、株式会社東京証券取引所の定める有価証券上場規程第432条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績(連結)

	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
連結売上高	6,547百万円	4,961百万円	6,204百万円
連結営業利益	527百万円	3百万円	429百万円
連結経常利益	583百万円	64百万円	480百万円
連結当期純利益	407百万円	17百万円	301百万円
1株当たり連結当期純利益	68.10円	2.94円	48.91円
1株当たり配当金	21円	8円	15円
1株当たり連結純資産	1,307.39円	1,284.61円	1,292.19円

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況(平成26年9月30日現在)

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	8,064,542株	100%
現時点の行使価額における潜在株式数	132,000株	1.64%

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
始値	671円	500円	438円
高値	700円	503円	1,340円
安値	414円	355円	401円
終値	500円	439円	671円

② 最近6か月間の状況

	5月	6月	7月	8月	9月	10月
始値	689円	683円	706円	690円	667円	610円
高値	733円	830円	723円	703円	723円	611円
安値	611円	669円	666円	650円	590円	500円
終値	668円	704円	694円	669円	599円	530円

③ 発行決議日前営業日における株価

	平成26年11月12日
始値	540円
高値	540円
安値	531円
終値	534円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

・第三者割当による自己株式の処分

処 分 期 日	平成 25 年 11 月 28 日
資金調達額 (差引手取概算額)	59,706,000 円
処 分 価 額	1 株につき 558 円
処分時における発行済株式数	8,064,542 株
処 分 株 式 数	107,000 株
処分後における発行済株式数	8,064,542 株
資金調達額 (差引手取概算額)	59,406,000 円
処 分 先	イーソル株式会社
処分時における当初の資金使途	運転資金に充当の予定
処分時における支出予定時期	平成 26 年 11 月 末より順次支出
現時点における充当状況	予定どおり充当いたしました。

・新株予約権の権利行使による自社株式の処分 (第 3 回ストックオプション)

処 分 期 日	平成 24 年 8 月 1 日
処 分 価 格 の 総 額	121,679,000 円 (差引手取概算額)
処 分 価 額	1 株につき 449 円
処分時における発行済株式総数	8,064,542 株
処 分 株 式 数	271,000 株
処分後における発行済株式総数	8,064,542 株
割 当 先	当社及び当社子会社の役員及び従業員
処分時における当初の資金使途	現時点においては未定
処分時における支出予定時期	平成 26 年 9 月 1 日より順次支出
現時点における充当状況	順次運転資金に充当する予定であります。

・第三者割当による自己株式の処分

処 分 期 日	平成 23 年 6 月 22 日
資金調達額（差引手取概算額）	200,560,800 円
処 分 価 額	1 株につき 642 円
処分時における発行済株式数	8,064,542 株
処 分 株 式 数	312,000 株
処分後における発行済株式数	8,064,542 株
資金調達額（差引手取概算額）	200,560,800 円
処 分 先	野村信託銀行株式会社（アバーグループ社員持株会専用信託口）
処分時における当初の資金使途	生産設備等に充当の予定
処分時における支出予定時期	平成 23 年 6 月末より順次支出
現時点における充当状況	予定どおり充当いたしました。

11. 本自己株式処分要項

- (1) 株式の種類及び数 普通株式57,400 株
- (2) 処分価額 1 株につき522円
- (3) 処分価額の総額 29,962,800円
- (4) 処分方法 第三者割当による自己株式処分
- (5) 申込期日 平成26年11月28日（金）
- (6) 処分期日 平成26年11月28日（金）
- (7) 処分先 株式会社フィックスターズ

以 上